

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	加古川市連合婦人会活動支援事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	04互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する
施策	02男女共同参画社会の形成を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	連合婦人会は、現在8地区の婦人会で構成している。消費者協会や婦人防火クラブとほぼ同じ役員で構成しており、役員の高齢化が進む傾向にある中で、婦人会の団体数及び会員数ともに新たな増員が困難な状況にある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	地域を代表する女性団体である連合婦人会对し、運営に係る補助金を交付することにより、連合婦人会の運営基盤を安定させ、福祉活動や子育て支援事業等の自主事業を通じて、参加者同士または婦人会会員や住民との交流を促し、地域コミュニティの活性化、再生を図る。
対象 ※誰、何に対して	加古川市連合婦人会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	連合婦人会の運営に係る補助金を交付する。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	402千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	402千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	07企画費
細目	040加古川市連合婦人会活動支援事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	402千円	400千円	400千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	補助金を交付することで、連合婦人会の運営基盤の安定につながっている。しかし、連合婦人会の活動事業を増やすことは、役員が消費者協会や婦人防火クラブ員も兼ねていることから、難しいと考える。また、会員数を増加させることも現状では困難である。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	加古川市連合婦人会活動支援事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
連合婦人会	団体	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
事業実施回数	回	9	9	9
活動指標分析結果	連合婦人会の子育て支援事業の実施回数は例年どおりであり、すべて当初の予定どおり実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
連合婦人会加入婦人会	団体	8	8	9	平成32年度	8
連合婦人会会員数	人	604	594	579	平成32年度	530
事業参加者数	人	320	328	245	平成32年度	460
成果指標分析結果	婦人会の地区数は平成26年度以降8地区で推移しているが、会員数は微増傾向にある。今後はさらなる参加者増に向け、積極的なPRに努める必要がある。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	女性団体活動支援事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	04互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する
施策	02男女共同参画社会の形成を推進する
事業実施期間	平成16年度～永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	役員会において、情報交換や事業の企画等は活発に行われているが、加入団体の多くで、会員の減少傾向にある現状である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市内で活動している女性団体、女性グループがお互いにその立場を尊重し、情報交換等を通して、交流連携を深めるとともに、女性リーダーの育成と団体相互のネットワーク化を図り、活力ある地域づくりを図る。
対象 ※誰、何に対して	女性団体連絡会に加入している団体に所属する女性
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	各女性団体の活性化と相互交流・連携を促し、地域づくりに寄与する団体の育成と市政参画の促進を図る。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	110千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	110千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	07企画費
細目	035女性団体活動支援事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	110千円	134千円	127千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>平成25年度以降は、市の施策や意向を反映させ、団体と市が協働し連携強化を図るため、事業を直接実施とした。男女共同参画週間における講座や市民向け公開セミナーを協働により企画・実施しており、引き続き同様の形で推進する。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	女性団体活動支援事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
女性団体数	団体	11	11	11

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
女性団体連絡会事業実施回数	回	4	12	13
女性団体連絡会事業参加者数	人	121	279	315
活動指標分析結果	事業については、概ね予定どおり行った。事業への参加者数は開催内容や定員等により年度ごとに増減がみられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
女性団体連絡会加盟団体	団体	11	11	11	平成32年度	10
女性団体連絡会加盟団体会員数	人	2,409	2,341	2,479	平成32年度	2,200
成果指標分析結果	これまで会員数はほぼ横ばいに推移したが、平成28年度から加入団体が1団体減少する。今後のさらなる構成人数の減少が懸念される。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	男女共同参画推進事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	04互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する
施策	02男女共同参画社会の形成を推進する
事業実施期間	平成14年度～永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	男女共同参画社会基本法、女性活躍推進法、加古川市男女共同参画行動計画等

【事業概要】

現状と課題	少子高齢化や人口減少社会の本格化など社会情勢の変化に対応し、社会や経済を活性化させるため、男女が様々な分野でともに参画し、責任を分担し、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現が求められている。この男女共同参画の理念をいかに早く社会に普及させるかが課題である。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	男女共同参画社会の実現の必要性を市民が深く知るところとなり、男女共同参画社会の構築を担う人材が育成され、女性の社会参画や男性の家庭・地域参画が増加する。
対象 ※誰、何に対して	すべての市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	男女共同参画センターを拠点に、男女共同参画に関する啓発事業や情報の収集と発信を実施する。また、女性の再就職等チャレンジを支援する講座、相談事業及び市民団体グループの育成等を行う。

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	3,734千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	3,734千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	07企画費
細目	025男女共同参画推進事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	3,734千円	3,312千円	3,202千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	男性の家庭参画や女性の就労支援など新規事業も含め、計画的に事業を実施し、参加者も増加したことから、啓発事業としては一定の効果を得た。第4次男女共同参画行動計画を策定した。今後は計画に沿った事業展開を行い、女性の活躍を推進する。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	男女共同参画推進事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	267,434		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
事業実施回数	回	45	56	67
活動指標分析結果	出前講座の開催数が例年に比べ減少したが、その他の事業は概ね予定通り行った。受講者アンケート等をもとにニーズ把握に努め、今後の企画の参考とする必要がある。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
審議会等への女性の参画率	%	33.3	34.3	30.9	平成32年度	40
事業参加者数	人	1,425	1,838	1,691	平成32年度	1,700
活動団体数(男女)	団体	6	6	6	平成32年度	8
成果指標分析結果	審議会などの女性委員の割合は33.3%と若干減少に転じたが、引き続き目標達成に向け推進を図る。また、事業参加者数については、市民ニーズに応じた講座の開講や出張講座の積極的なPRにより、参加人数の増に努める。					

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	地方創生男女活躍推進事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	04互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する
施策	02男女共同参画社会の形成を推進する
事業実施期間	平成27年度～平成27年度
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	子育てを積極的に担う父親が増えているものの、まだまだ子育て・家事などは母親の負担に偏りがちである。男女が共に参画し、責任を分担し、個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現が求められている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	1. 自宅のインターネット環境を利用し、実際に就労し収入を得る 2. 夫婦のパートナーシップを深めることや家庭での役割分担など家庭内での男女共同参画について学ぶ
対象 ※誰、何に対して	すべての市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	1. クラウドソーシング活用セミナーを開催し、柔軟な働き方を紹介し、実際の就労につなげる 2. 父親講座等を開催し、家事や育児など家庭への参画を促す

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	2,191千円	
財源内訳	国庫支出金	2,191千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	07企画費
細目	060地方創生男女活躍推進事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	2,191千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を受け実施したもので、参加者数などから一定の効果を得たと考える。H28年度は男女共同参画推進事業として、引き続き女性の就労支援や男性の家庭参画を推進していくこととする。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	地方創生男女活躍推進事業	部局名	企画部
		課(室)名	男女共同参画センター

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	267,434		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
事業実施回数	回	8		
活動指標分析結果	事業については概ね予定通りに行い事業実施回数や定員の設定など妥当であった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
クラウドソーシング事業参加者数	人	103			平成27年度	100
男性の家庭参画事業参加者数	人	715			平成27年度	700
成果指標分析結果	参加者数については2事業ともに見込値を上回り好評であり成果はあった。受講者アンケート等をもとにニーズ把握に努め、今後の企画の参考とする必要がある。					



加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	婦人相談員事業	部局名	こども部
		課(室)名	家庭支援課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして
政策	04互いに尊重しあって暮らせる社会を実現する
施策	02男女共同参画社会の形成を推進する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	④義務的施策事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	売春防止法・加古川市婦人相談員に関する条例・同施行規則・加古川市配偶者暴力相談支援センター実施要綱

【事業概要】

現状と課題	制度開始当初の売春防止に関する相談は時代の変化に伴い減少しているが、現在の婦人相談員の役割として、悩みを抱える女性からの相談受け、支援を行っている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	悩みや問題を解決することで、精神的・経済的などの不安を取り除くき、安心して自立した生活が営める状態にする。
対象 ※誰、何に対して	離婚・夫婦関係・親子関係・生き方などの悩みや問題を抱える女性
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	婦人相談員・女性問題カウンセラーを配置し、相談に対する支援及び助言を行う。(女性問題カウンセラー配置は平成25年度まで。)

【コスト】

	平成27年度(決算見込)	
事業費合計	3,082千円	
財源内訳	国庫支出金	665千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	2,417千円

【会計】

会計	01一般会計
款	03民生費
項	01社会福祉費
目	01社会福祉総務費
細目	005女性問題相談事業

【コスト推移】

	平成27年度(決算見込)	平成26年度(決算)	平成25年度(決算)
事業費合計	3,082千円	2,653千円	2,621千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	専門的な女性の相談員を配置することにより、複雑化する女性問題や配偶者暴力に関する相談に対し、適切かつきめ細やかな支援が実施できている。

加古川市事務事業評価シート〈平成27年度実施事業〉

事務事業名	婦人相談員事業	部局名	こども部
		課(室)名	家庭支援課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成27年度	平成26年度	平成25年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						